

第10回

和歌山県認知症疾患医療センター

市民公開講座

第21回
研修会

日時

令和3年 **10月31日(日)**

入場料

無料

どなたでも
ご参加いただけます。

15:00-17:00 開場 14:30~

場所

和歌山県立医科大学 講堂

和歌山市紀三井寺811-1

定員

200名

定員超過の
場合のみ抽選

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、定員に変更の可能性があります。

参加
申込方法

裏面の申込票をFAXかメールにてご送付ください。

※お電話でのお申込みも可能です。
必要事項をお電話にてお伝えください。

特別講演

15:00~16:00

演題

**「老いと演劇~認知症の人と
“いまここ”を楽しむ~」**

講師

菅原 直樹 先生

質疑応答

16:20~(17:00終了予定)

座長/和歌山県立医科大学附属病院

脳神経内科 助教 安井 昌彰 先生

- 要約筆記、手話通訳をご用意しています(ご希望の方は事前にご連絡ください。)
- 当日ご参加の方はマスクのご持参をお願いします。
マスクの持参がない方については参加をご遠慮いただく場合がございます。
- また当日は入口での検温へのご協力もよろしくお願いいたします。
発熱(37.5℃以上)がある方に対しては今回の参加をご遠慮いただきます。
ご理解の程、よろしくお願いいたします。



菅原直樹先生プロフィール

劇作家、演出家、俳優、介護福祉士。「老いと演劇」OiBokkeShi主宰。四国学院大学非常勤講師、美作大学短期大学部非常勤講師。平田オリザが主宰する青年団に俳優として所属。

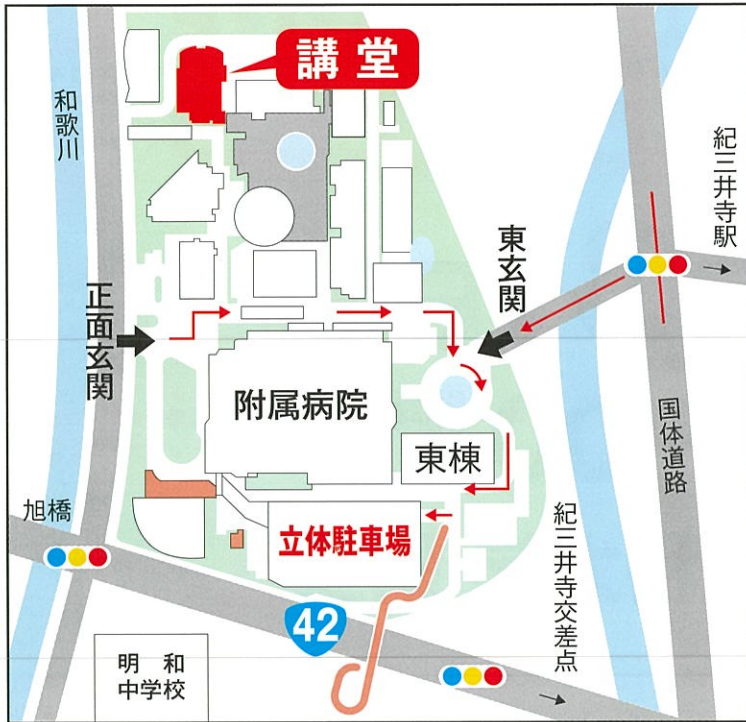
小劇場を中心に、前田司郎、松井周らの作品などに出演する。2010年より特別介護老人ホームの介護職員として勤務。2014年「老いと演劇」OiBokkeShiを岡山県和気町にて設立。並行して、認知症ケアに演劇の手法を活用した「老いと演劇のワークショップ」を全国各地で展開。OiBokkeShi×三重県文化会館「介護を楽しむ」[明るく老いる]アートプロジェクト(2017年~)など、劇団外でのプロジェクト、招聘公演も多数実施している。

平成30年度(第69回)芸術選奨文部科学大臣賞新人賞(芸術振興部門)を受賞。平成30年度(第20回)岡山芸術文化賞準グランプリ受賞。奈義町文化功労賞受賞。2019年度(第1回)福武教育文化賞受賞。



参加申込については、
裏面参照 →

会場案内図



電車のご利用



JRきのくに線
紀三井寺駅下車 徒歩約7分

バスのご利用



JR和歌山駅または南海和歌山市駅から和歌山バス「医大病院」または「医大病院前」下車バス停「医大病院前」は国道42号線沿いにあります。

お車のご利用



立体駐車場(有料)へ
駐車してください。

参加申込票

1人につき1枚、申込票をご使用ください。

ふりがな		緊急の ご連絡先	
ご氏名			
ふりがな			
ご住所	〒		

※お預かりしました個人情報は、本講座の運営のみに使用し、他の目的での使用、第三者への提供は行いません。
※中止の場合は和歌山県立医科大学附属病院 ホームページにその旨掲載いたします。また**10/8(金)時点**で参加のお申し込みがあった方に対しては、電話にて中止の連絡をいたします。

送
付
先

FAX



073-441-0515

mail



dementia@wakayama-med.ac.jp

電話でも申込みを
受け付けます。

TEL:073-441-0776

お問い合わせ・お申し込み

和歌山県立医科大学附属病院 認知症疾患医療センター TEL:073-441-0776